

コスモスの花見in橋川

11月3日、文化の日に大方橋川でコスモスの花見in橋川が行われました。

夏にお米を収穫した後、田んぼに種を蒔き、秋にコスモスの花を楽しむことで始まったこのお祭りは今年で11年目になります。大方橋川地域に住んでいる方14人と、ボランティアの方が朝から準備し、地域の食材を使った食べ物(寿司、おこわ、おでん)やお米、お茶、味噌などを販売しました。

秋晴れの中、来

場者はコーヒーやお茶を飲みながら花見を楽しみました。お昼にはフラダンス、フォークダンスショーもあり、最後はもち投げが行われました。



今年はコスモスの満開が10日前だったようですが、まだたくさんの花が咲いていました。



なかじま ゆたか童画展 はるか向こうの海へ

11月6日から12月6日まで、大方あかつき館1階・町民ギャラリーにて、なかじまゆたかさんの作品展を開催しています。

なかじまさんは、奈良県在住の童話・动画家で、幼いころより肢体に障がいをもっていますが、療養生活でグリム童話と出会ったのをきっかけに、ドイツやフランス、イギリスなどの西欧各国を歴訪しながら、童話や絵の創作活動を続けています。

なかじまさんは黒潮町のことを知り、入野の浜や周りの自然の豊かさに魅せられ、1年半前から作品を作り始めました。この度、四国で初めての作品展になりました。「千代の思い」「衣掛ばえ」は入野の浜で伝えられてきた話をもとに描かれた作品です。その他「アカウミガメの物語」など74点の作品を展示しています。



写真上、「衣掛ばえ」写真下、「千代の思い」

踏切事故防止キャンペーン

四国内の踏切事故は減少傾向ですが毎年発生しており、その原因のひとつが道路交通側にあることが現状です。踏切事故は一旦発生すると重大事故につながる危険性が高く、土佐くろしお鉄道では、毎年11月1日から10日間、踏切事故防止キャンペーンを実施しています。

11月2日、万行踏切にて土佐くろしお鉄道と安全対策委員会が、踏み切り脱出訓練と、自動車用発炎筒を使った列車保護訓練を行いました。訓練の後は、土佐入野駅から西大方駅間でチラシを配布し、注意を呼びかけました。



踏み切り内で遮断機が下りた場合、ゆっくり前進すると遮断機は持ち上がり、脱出できます。



踏切内で事故があった場合、車内にある発炎筒を見通しの良い線路脇に置き、列車に事故を知らせます。

今花クラブ北郷！城山温泉

今花クラブ北郷とは、大屋式、大井川・本谷の3部落合同の老人会です。発足は平成16年で、最年長の方は92歳になります。

今回、少し遅くなりましたが、昨年度好評だった香川県・坂出の城山温泉で10月11日に3地区の区長と今花クラブ北郷が、「北郷地区の敬老会」を行いました。

おいしい料理をいただき、長者の温泉で手足を伸ばし、歌・お芝居・踊りのグラントショーを見盛りだくさんの内容で十分満喫した日帰り旅行でした。

参加者からは「日頃の仕事の疲れを癒してくれた1日だった。また来年もこのような企画に参加できるよう、元気に過ごしたい」という声もありました。

(今花クラブ北郷大井川 津守正行)



役者の方と記念撮影。(撮影：写真クラブ大井川の竹田正さん)